

TTC 提案山行実施記録表

2014年5月2日 報告者:稲生俊雄

山行名	奥武蔵 伊豆ヶ岳～子の権現			[851m 埼玉県]
実施日	2014年4月26日(土) 日帰り		公共交通機関利用(現地集合/現地解散)	
天候/参加人員	天候: 快晴 レベル:★★☆ 参加者:14名(男9名/女5名)			
パーティスタッフ	CL/計画:、SL:、会計:一、救護:、写真: スタッフ名削除			
参加メンバー	参加者氏名削除			
費用 ¥2,682	往路: 本厚木⇒正丸(小田急・JR・西武)1,356円、帰路: 吾野⇒本厚木 1,326円 合計 ¥2,682/人(本厚木起点交通費)			
所要時間*		歩行時間	休憩時間	行動時間
	ガイドブック	5:25	—	—
	計画	6:05	1:50	7:55
	実行	5:38	1:54	7:32
実行コースタイム記録				
<p>(小田急) (横浜線) (八高線) (西武) (集合) (25分) (歩行54分・休憩8分)</p> <p>本厚木====町田====八王子====東飯能====正丸 駅—— 正丸峠分岐 —————</p> <p style="text-align:center;">9:25 9:50・9:53</p> <p>(13分) (昼食) (歩行69分・休憩6分) (歩行100分・休憩17分) (77分) (解散)</p> <p>—— 男・女坂分岐 ——— 伊豆ヶ岳 ————— 高畑山 ————— 子の権現 ——— 吾野駅</p> <p>10:55・11:00 11:13・12:05 13:20・13:23 15:20・15:40 16:57</p> <p style="text-align:center;">(男坂組 11:25 着)</p>				
コースの概要、特記事項、反省事項等				
<p>GWの初日で天気にも恵まれたこともあり、午前9時の西武秩父線正丸駅前にはハイカーで一杯。駅前では、埼玉県の危機管理防災部の職員が並んでおり、登山届の提出を求めるとともに提出したハイカーには安全登山用ということでレスキューシート、笛(遭難時用)、LEDライト、安全登山のパンフレットを無料で配布していた(パンフレットには『登山は自己責任』と大きく書かれている)。私も登山届を記載し、提出すると14名分の上記セットを手渡された。早々から得した気分になった。</p> <p>この日は、快晴で湿度も低く爽快な気分の中のハイキングとなった。初めの車道の両サイドの軒先にはヤマブキの黄色やミツバツツジのピンク、そして新緑の緑があり、非常に美しい自然の中を歩くことができた。25分ほどで車道と別れ、登山道に入る。ゆっくりとしたペースで登ったためか、あるいは、湿度が低いいためかあまり汗をかかずに快調に進む。今年は、桜の開花も遅いのか山桜がまだ所々咲いており、花びらが舞い散る中歩くことができた。</p> <p>男坂・女坂の分岐まで来て小休止。当初男坂(鎖場コース)は男性4名の予定であったが、男坂直下まで下見に行ったTさん、Mさんの2人の女性は、鎖を見て登りたくなかったのか急遽加わることとなり、合計6人で男坂を登ることになった。残りの8名は女坂から伊豆ヶ岳頂上へ向かった。女坂組は11時13分に伊豆ヶ岳へ到着。男坂組は12分遅れて11時25分に到着。山桜が咲く頂上で昼食とした。</p> <p>昼食後、頂上で記念写真を撮り、子の権現へ向けて出発。意外と上り下りが多く、途中、山道が崩れかかっているところもあったが、ゆっくり慎重に進み、ほぼ計画時間通り天目指峠に到着。(天目は“アマメ”と読み、この付近の方言で豆柿の意味。“指”は山を焼いてそのあとに種をまく焼畑のこと)</p> <p>ここから、最後の子の権現を目指して登りが続く。途中休憩して1時間ほどで子の権現へ到着。ここで、みんなで足腰の健康を祈願。この後、吾野駅へ向かってラストスパート。途中浅見茶屋で休憩したい心ぐっと我慢して最終の吾野駅に17時前に到着。吾野駅で解散とした。</p> <p>今回は、天気にも恵まれ、種々の花・新緑も見ることができ、おまけに埼玉県から非常用品までもらい、非常に幸運な山行であった。</p>				